

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	昭和電工株式会社					
代表者名	氏名	森川宏平	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	東京都港区芝大門1-13-9					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	21 窯業・土石製品製造業				
主たる事業の概要	人造黒鉛電極の製造（大町事業所） 耐火材・研磨材の製造（塩尻事業所）					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	48811	47346	48186	46043	38444
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	113796	110382	113422	106787	90248
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	3646	3537	3598	2781	2648
自動車の台数	台	24		26	25	25
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	150				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度	計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
報告対象年度	平成 31 年度		

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧場所：昭和電工(株)大町事業所内 長野県大町市大町6850 〒398-0002</li> <li>・閲覧時間：9:00～12:00、13:00～16:00の間</li> <li>・閲覧希望書は、事前に予約をして下さい。</li> <li>・予約先は、電話番号：0261-22-2382 環境安全課</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

大町事業所

【昭和電工大町事業所環境方針 より抜粋】

地球環境に対する負荷の低減を図るために、大町事業所として以下の活動に取り組む。

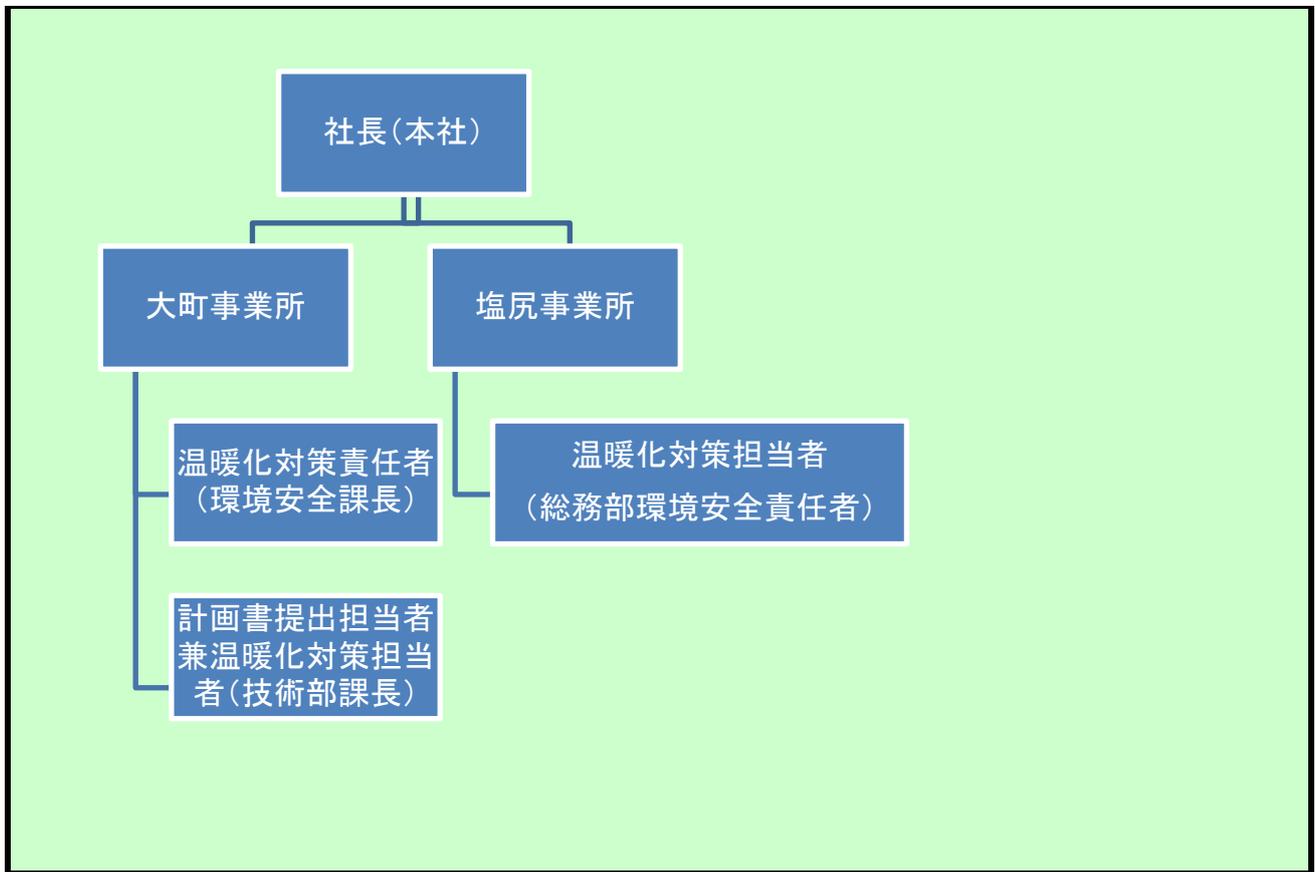
- (1) 電力原単位を低減させて、省エネルギーを推進する。
- (2) 重油原単位を低減させて、省エネルギーを推進する。

塩尻事業所

環境負荷の低減・省エネルギーの推進

- ・塩尻事業所中長期計画に基づき推進実行
- ・塩尻事業所総エネルギーの実績把握と定期報告

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

なし

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	113,796	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
28年度	調整後排出量	113,289	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量	110,382	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		3
目標設定に関する説明	原単位を年平均で1%減らすことを目標にする。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	113,422	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	112,813	t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
29年度	削減率	0.32	%	削減率		%		-20.5
排出量等の増減理由	電気事業者からの買電による電気使用量が減少したため。							
第二年度	排出量	106,787	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	106,334	t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
30年度	削減率	6.15	%	削減率		%		-26.0
排出量等の増減理由	大町事業所の生産量が減少したため。							
第三年度	排出量	90,248	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	89,819	t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
31年度	削減率	20.69	%	削減率		%		-36.1
目標の達成状況及び排出量の増減理由	大町事業所の生産量が大幅に減少したため。							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,646	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
28年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量	3,537	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		3
目標設定に関する説明	原単位を年平均で1%減らすことを目標にする。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	3,598	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
29年度	削減率	1.31	%	削減率		%		8
排出量等の増減理由	生産工程を一部停止したことによる。							
第二年度	排出量	2,781	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
30年度	削減率	23.72	%	削減率		%		21.2
排出量等の増減理由	炭材ボイラの整備期間が長くなり、燃料の使用量が減ったため。							
第三年度	排出量	2,648	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
31年度	削減率	27.37	%	削減率		%		-4.7
目標の達成状況及び排出量の増減理由	大町事業所の生産量減少に伴い、炭材ボイラの燃料使用量が減ったため。							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	150	t-CO <sub>2</sub>			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	360799 108EF・110EFの冷却水回収重力化	H29	190	H29	190
2	エネ起	360799 蒸気駆動コンプレッサによるエネルギー回収	H31	800		
3	エネ起	380752 水銀灯のLED化（第一期）の実施			H30	210
4	エネ起	380752 水銀灯のLED化（第二期）の実施			R1	253
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>					
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>					
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	507		609	453	429
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	2	113,796	2	113,422	2	106,787	2	90,248
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	2	113,796	2	113,422	2	106,787	2	90,248

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	644	364	287	247
CH <sub>4</sub>	10	9	10	10
N <sub>2</sub> O	2992	3225	2484	2391
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	3646	3598	2781	2648

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				2
合計	0	0	0	2
自動車総数	24	26	25	25
次世代車導入割合				8

様式1号  
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率 83%
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001 (大町事業所)	1997年
2	ISO14000 (塩尻事業所)	1998年
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特になし
第一年度実績	特になし
第二年度実績	特になし
第三年度実績	特になし

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	特になし	
その他	特になし	